

3、緊急連絡シート

連絡シートの見本は世の中にたくさんあるが、あらゆる場面を網羅しようとして詳細に過ぎる。使う人を一般登山の入門者に絞って必要最低限の緊急連絡シートを作成したので、次の場面で活用して欲しい。①救助隊への連絡②伝令の伝言メモ

緊急連絡シート

作成日時

遭 難 者							
	フリガナ						
	氏名		年齢		性別		血液型
	現住所 〒						
	電話番号				携帯番号		
	緊急連絡先(続柄/氏名/住所)						
	緊急連絡先連絡方法(電話等)						
	所属山岳会						
	山岳保険の加入	有/無	保険の名称/番号				
	登山届けの提出	有/無	登山届け提出先				
グループの非常装備/食糧/水							
事 故 の 内 容							
	いつ				パーティーの人数		
	どこで						
	どのように						
	遭難者の状況						
	歩けるか				意識は		
	遭難者の特徴・ウエアなど						
	応急処置						
救助隊の要請	有/無				ヘリコプターの要請	有/無	
通 報 者							
	フリガナ						
	氏名						
	現住所 〒						
	電話番号				携帯番号		
遭難者との関係							

* 山行時にはいつも2枚持っていく。(一枚は伝令者が持って下り、一枚は現地の控)

* 氏名・保険など分かる所はあらかじめ書いておく。(遭難時には書けないかも知れない)